

厚生労働省山口労働局発表
平成30年11月30日(金)

担
当

厚生労働省 山口労働局 職業安定部
職業安定課長 蔵重 健治
同地方労働市場情報官 桐山 勝彦
電 話 (083) 995-0380

山口県の雇用情勢(平成30年10月分)について

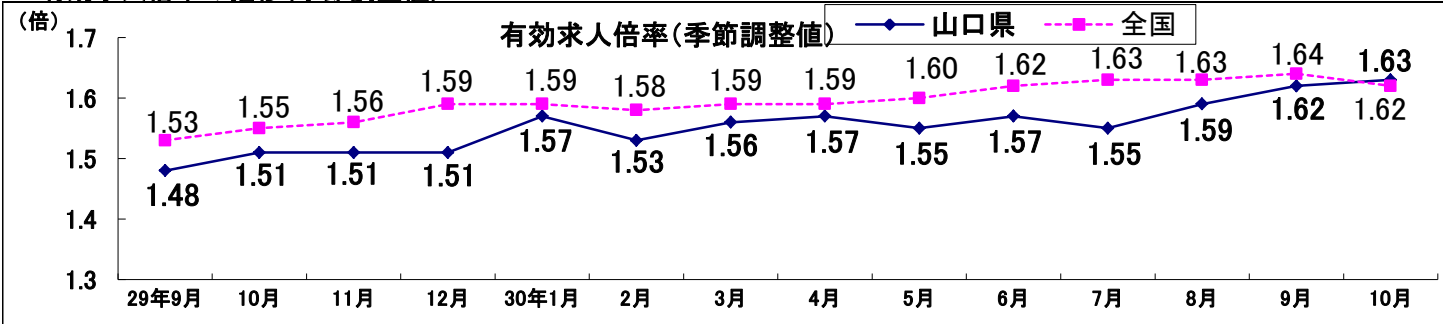
【ポイント】

- 10月の有効求人倍率(季節調整値)は1.63倍で、前月を0.01ポイント上回った。
- 10月の新規求人倍率(季節調整値)は2.38倍で、前月を0.18ポイント上回った。
- 10月の正社員有効求人倍率(原数値)は1.30倍で、過去最高となった。

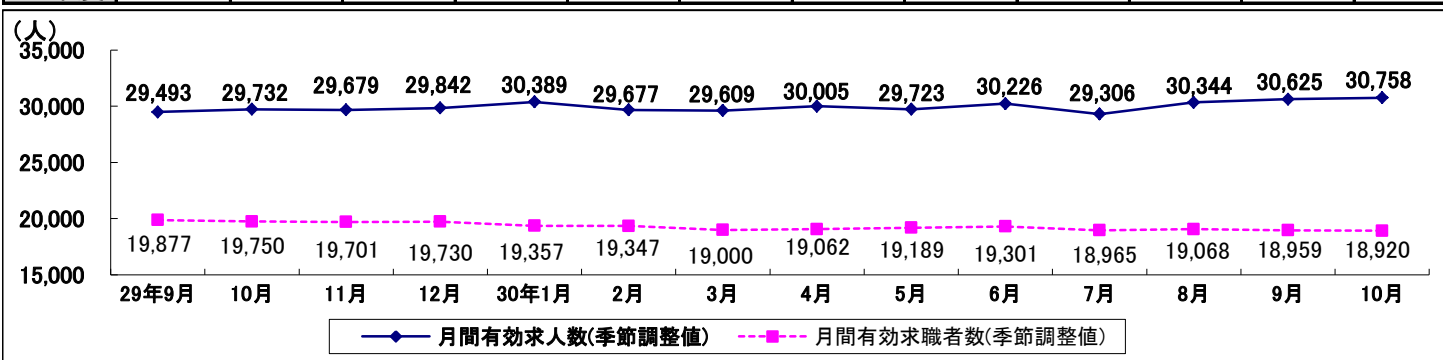
【解説】

- 1 有効求人倍率(季節調整値)は、有効求職者数が前月比0.2%減少し、有効求人数は前月比0.4%増加したことから、前月を0.01ポイント上回り、1.63倍となった。
※ 有効求人倍率(季節調整値)は、平成3年6月の1.63倍と並び、平成以降で最高となった。
※ 有効求人数(季節調整値)30,758人は、統計を取り始めた昭和38年1月以降、過去最高となった。
- 2 新規求人倍率(季節調整値)は、新規求職者数が前月比5.1%減少し、新規求人数は前月比2.3%増加したことから、前月を0.18ポイント上回り、2.38倍となった。
- 3 正社員有効求人倍率(原数値)は、1.30倍(統計を取り始めた平成16年11月以降、3か月連続で過去最高を更新)となり、2年2か月連続、1倍台で推移している。前年同月比では0.16ポイント上回った。
- 4 新規求人数を産業別に前年同月と比較すると、100人以上増加した産業は「建設業」及び「運輸業、郵便業」であり、100人以上減少した産業は「不動産業、物品賃貸業」であった。
- 5 有効求人倍率が最も高い地域は萩所の1.83倍で、最も低い地域は柳井所の1.38倍であった。

1 有効求人倍率の推移(季節調整値)

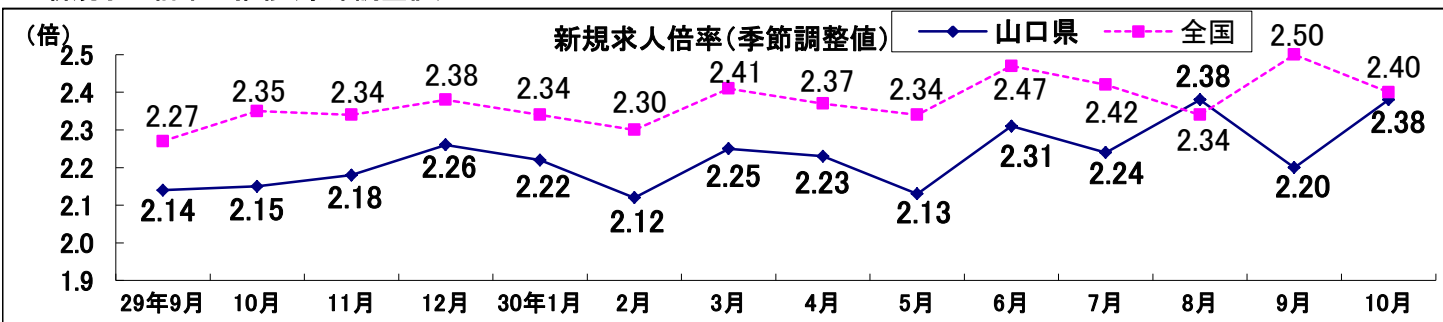


有効求人倍率	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
28年度	1.36	1.39	1.38	1.40	1.41	1.41	1.43	1.44	1.44	1.43	1.45	1.44
29年度	1.48	1.49	1.51	1.50	1.49	1.48	1.51	1.51	1.51	1.57	1.53	1.56
30年度	1.57	1.55	1.57	1.55	1.59	1.62	1.63					



(注) 新規学卒者を除きパートタイムを含む。なお、平成29年12月以前の数値は新季節指数により改訂されている。

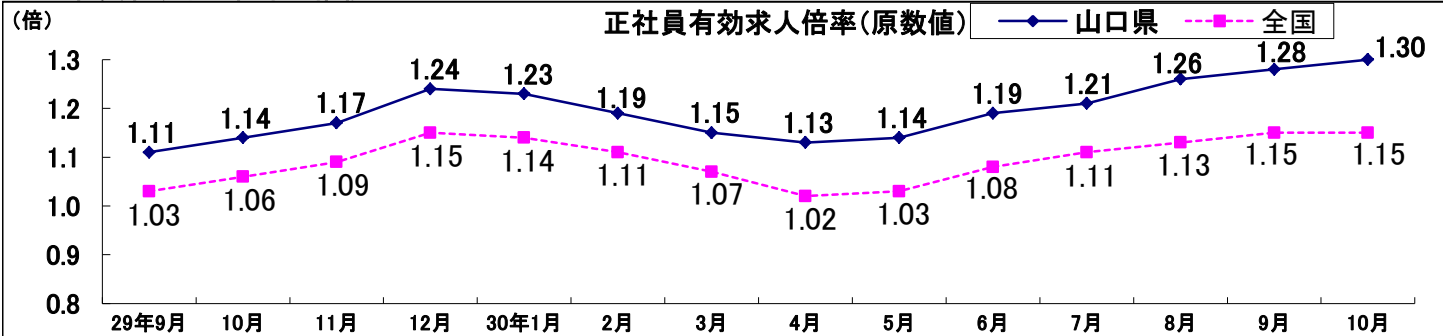
2 新規求人倍率の推移(季節調整値)



新規求人倍率	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
28年度	1.93	2.09	2.06	1.95	2.08	2.14	2.15	2.16	2.18	2.01	2.11	2.04
29年度	2.07	2.25	2.29	2.12	2.14	2.14	2.15	2.18	2.26	2.22	2.12	2.25
30年度	2.23	2.13	2.31	2.24	2.38	2.20	2.38					

(注) 新規学卒者を除きパートタイムを含む。なお、平成29年12月以前の数値は新季節指数により改訂されている。

3 正社員有効求人倍率の推移



正社員有効求人倍率	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
28年度	0.87	0.89	0.93	0.97	0.99	1.00	1.02	1.06	1.12	1.09	1.06	1.02
29年度	1.00	1.01	1.05	1.07	1.08	1.11	1.14	1.17	1.24	1.23	1.19	1.15
30年度	1.13	1.14	1.19	1.21	1.26	1.28	1.30					

(注) 正社員の有効求人倍率は、正社員の月間有効求人人数を、パートタイムを除く常用の月間有効求職者数で除して算出しているが、パートタイムを除く常用の月間有効求職者数には派遣労働者や契約社員を希望する者も含まれるため、厳密な意味での正社員有効求人倍率より低い値となる。

4 産業別新規求人状況

(単位:人・%)

産業別	年月												対前年同月比		
	29年	29年	29年	30年	30年	30年	30年	30年	30年	30年	30年	30年	10月	増減差	増減率(%)
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月		
農 林 漁 業	55	46	35	52	51	76	42	40	47	68	39	42	66	11	20.0
鉱業,採石業,砂利採取業	7	9	3	6	6	2	4	7	8	7	6	10	7	0	0.0
建設業	1,085	1,196	1,091	1,150	1,226	998	1,236	1,289	1,015	1,141	1,301	1,161	1,211	126	11.6
製造業	1,258	1,107	1,155	1,182	1,161	1,247	1,090	1,038	1,240	1,051	1,176	1,120	1,326	68	5.4
食料品製造業	351	263	325	306	276	387	309	247	313	295	305	290	353	2	0.6
繊維工業	39	20	9	48	31	11	40	29	16	33	38	11	41	2	5.1
化学工業	110	115	120	59	149	73	67	102	128	62	104	84	86	▲24	▲21.8
金属製品製造業	135	115	113	120	116	124	113	138	127	104	145	107	113	▲22	▲16.3
はん用機械器具製造業	82	83	68	103	93	93	73	88	101	66	84	94	81	▲1	▲1.2
生産用機械器具製造業	39	22	35	38	35	27	41	32	34	29	28	36	29	▲10	▲25.6
電気機械器具製造業	37	59	61	33	48	52	29	34	46	36	46	30	51	14	37.8
輸送用機械器具製造業	110	96	165	106	101	167	75	89	129	87	113	119	172	62	56.4
電気・ガス・熱供給・水道業	13	2	4	20	8	10	16	11	6	18	8	5	13	0	0.0
情報通信業	101	94	76	119	95	59	76	87	70	86	88	99	114	13	12.9
運輸業,郵便業	848	846	586	813	756	762	828	828	802	779	898	618	1,113	265	31.3
卸売業,小売業	1,738	1,811	1,533	1,781	2,116	1,669	1,672	1,814	1,643	1,636	1,999	1,678	1,759	21	1.2
金融業,保険業	73	74	81	68	72	92	56	59	92	56	77	91	63	▲10	▲13.7
不動産業,物品賃貸業	293	165	155	202	159	141	162	152	142	160	141	128	144	▲149	▲50.9
学術研究,専門・技術サービス業	151	154	190	161	148	190	172	124	182	189	147	173	206	55	36.4
宿泊業,飲食サービス業	617	731	705	603	785	769	574	677	747	541	774	659	675	58	9.4
生活関連サービス業,娯楽業	627	630	843	618	622	978	675	681	979	605	855	775	656	29	4.6
教育,学習支援業	120	105	132	160	160	197	132	116	143	116	99	130	153	33	27.5
医療,福祉	2,508	2,308	2,252	2,968	2,504	2,449	2,438	2,387	2,300	2,287	2,527	2,402	2,607	99	3.9
複合サービス事業	155	82	81	70	55	92	79	118	93	73	94	106	104	▲51	▲32.9
サービス業(他に分類されないもの)	1,024	963	862	1,055	984	940	978	946	1,110	914	999	1,058	1,098	74	7.2
公務(他に分類されるものを除く)・その他	168	247	510	529	494	409	223	335	227	144	187	179	166	▲2	▲1.2
合計	10,841	10,570	10,294	11,557	11,402	11,080	10,453	10,709	10,846	9,871	11,415	10,434	11,481	640	5.9

(注) 1 新規学卒者を除きパートタイムを含む。

2 平成25年10月改訂「日本標準産業分類」に基づく区分による。

新規求人数を産業別に前年同月と比較すると、以下のとおりである。

(前年同月より100人以上増加した産業)
建設業(126人)、運輸業,郵便業(265人)

(前年同月より100人以上減少した産業)
不動産業,物品賃貸業(149人)

5 公共職業安定所別有効求人倍率の推移

(単位:倍)

年 月	安定所別										全国 季節調整値
	山口	下関	宇部	防府	萩	徳山	下松	岩国	柳井	県 季節調整値	
平成27年度	1.28	1.40	1.21	1.12	1.34	1.34	1.08	1.28	1.19	1.26	1.23
平成28年度	1.31	1.60	1.41	1.29	1.43	1.62	1.16	1.39	1.40	1.41	1.39
平成29年度	1.56	1.65	1.48	1.41	1.63	1.55	1.25	1.45	1.50	1.51	1.54
平成29年10月	1.52	1.68	1.45	1.39	1.76	1.68	1.28	1.46	1.42	1.51	1.55
11月	1.62	1.66	1.56	1.44	1.84	1.66	1.34	1.47	1.54	1.51	1.56
12月	1.76	1.77	1.63	1.55	1.84	1.68	1.49	1.64	1.78	1.51	1.59
平成30年1月	1.73	1.81	1.62	1.60	1.89	1.61	1.44	1.52	1.82	1.57	1.59
2月	1.78	1.73	1.58	1.56	1.64	1.63	1.35	1.43	1.80	1.53	1.58
3月	1.71	1.68	1.53	1.53	1.65	1.55	1.35	1.30	1.59	1.56	1.59
4月	1.58	1.62	1.40	1.47	1.51	1.39	1.22	1.29	1.37	1.57	1.59
5月	1.53	1.62	1.37	1.44	1.42	1.39	1.24	1.29	1.32	1.55	1.60
6月	1.57	1.55	1.48	1.53	1.48	1.45	1.32	1.38	1.39	1.57	1.62
7月	1.62	1.54	1.58	1.51	1.55	1.46	1.47	1.44	1.31	1.55	1.63
8月	1.77	1.62	1.71	1.53	1.71	1.42	1.52	1.54	1.35	1.59	1.63
9月	1.80	1.65	1.67	1.51	1.76	1.40	1.54	1.49	1.36	1.62	1.64
10月	1.79	1.79	1.66	1.53	1.83	1.41	1.47	1.59	1.38	1.63	1.62

(注) 1 新規学卒者を除きパートタイムを含む。

2 県及び全国の各月の数値は、季節調整値である。なお、平成29年12月以前の数値は新季節指数により改訂されている。

6 公共職業安定所別有効求人倍率(正社員)の推移

(新規学卒者を除く)

(単位:倍)

年月	安定所別									
	山口	下関	宇部	防府	萩	徳山	下松	岩国	柳井	県
平成28年度	0.81	1.11	1.04	0.93	1.03	1.16	0.95	1.03	0.85	1.00
平成29年度	0.98	1.24	1.17	1.08	1.20	1.16	1.03	1.13	1.00	1.12
平成29年10月	1.01	1.27	1.18	1.07	1.28	1.25	1.02	1.17	0.94	1.14
11月	1.05	1.25	1.25	1.14	1.35	1.23	1.07	1.13	0.99	1.17
12月	1.11	1.33	1.28	1.21	1.36	1.30	1.21	1.20	1.21	1.24
平成30年1月	1.11	1.34	1.29	1.25	1.32	1.20	1.16	1.12	1.30	1.23
2月	1.12	1.28	1.21	1.21	1.24	1.25	1.15	1.04	1.29	1.19
3月	1.07	1.25	1.17	1.17	1.22	1.19	1.13	1.00	1.10	1.15
4月	1.06	1.25	1.16	1.13	1.19	1.16	1.10	1.03	0.96	1.13
5月	1.02	1.26	1.21	1.17	1.15	1.18	1.11	1.03	0.96	1.14
6月	1.11	1.20	1.32	1.22	1.17	1.20	1.19	1.14	0.98	1.19
7月	1.16	1.16	1.37	1.27	1.25	1.22	1.28	1.17	0.90	1.21
8月	1.18	1.22	1.48	1.23	1.35	1.21	1.31	1.25	0.98	1.26
9月	1.23	1.32	1.42	1.23	1.32	1.26	1.37	1.22	1.00	1.28
10月	1.19	1.43	1.39	1.24	1.32	1.26	1.32	1.30	0.97	1.30

(注) 正社員の有効求人倍率は正社員の月間有効求人数をパートタイムを除く常用の月間有効求職者数で除して算出しているが、パートタイムを除く常用の月間有効求職者数には派遣労働者や契約社員を希望する者も含まれるため、厳密な意味での正社員有効求人倍率より低い値となる。

7 態様別新規求職者(常用)

項目	年月	29年												30年		前年との比較	
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	増減差	増減比(%)	
新規求職者	常用計	4,929	4,212	3,424	5,410	5,267	5,377	6,419	5,199	4,501	4,227	4,432	4,404	4,803	-126	-2.6	
在職者	常用計	1,460	1,366	1,200	1,877	1,982	1,898	1,325	1,425	1,387	1,233	1,401	1,374	1,295	-165	-11.3	
	全体に占める割合	29.6	32.4	35.0	34.7	37.6	35.3	20.6	27.4	30.8	29.2	31.6	31.2	27.0	-2.6	-8.8	
雇用者	常用計	1,443	1,355	1,187	1,851	1,957	1,874	1,309	1,407	1,365	1,225	1,382	1,354	1,282	-161	-11.2	
その他	常用計	17	11	13	26	25	24	16	18	22	8	19	20	13	-4	-23.5	
離職者	常用計	2,853	2,328	1,835	2,988	2,634	2,756	4,445	3,118	2,571	2,537	2,581	2,506	2,944	91	3.2	
	全体に占める割合	57.9	55.3	53.6	55.2	50.0	51.3	69.2	60.0	57.1	60.0	58.2	56.9	61.3	3.4	5.9	
前雇用者	常用計	2,791	2,278	1,786	2,923	2,573	2,684	4,378	3,061	2,506	2,482	2,527	2,455	2,882	91	3.3	
	定年	129	83	88	120	87	97	357	150	100	159	126	105	176	47	36.4	
事業主都合	常用計	648	471	362	630	532	553	1,334	653	557	516	467	464	639	-9	-1.4	
	全体に占める割合	13.1	11.2	10.6	11.6	10.1	10.3	20.8	12.6	12.4	12.2	10.5	10.5	13.3	0.2	1.5	
自己都合	常用計	2,009	1,718	1,333	2,171	1,950	2,032	2,682	2,253	1,845	1,806	1,932	1,883	2,064	55	2.7	
	全体に占める割合	40.8	40.8	38.9	40.1	37.0	37.8	41.8	43.3	41.0	42.7	43.6	42.8	43.0	2.2	5.4	
理由不明	常用計	5	6	3	2	4	2	5	5	4	1	2	3	3	-2	-40.0	
前職自営・他	常用計	62	50	49	65	61	72	67	57	65	55	54	51	62	0	0.0	
無業者	常用計	616	518	389	545	651	723	649	656	543	457	450	524	564	-52	-8.4	
	全体に占める割合	12.5	12.3	11.4	10.1	12.4	13.4	10.1	12.6	12.1	10.8	10.2	11.9	11.7	-0.8	-6.4	
家事・育児	常用計	233	202	126	211	269	256	264	289	203	136	141	222	209	-24	-10.3	
その他	常用計	383	316	263	334	382	467	385	367	340	321	309	302	355	-28	-7.3	
不明	常用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	#DIV/0!	

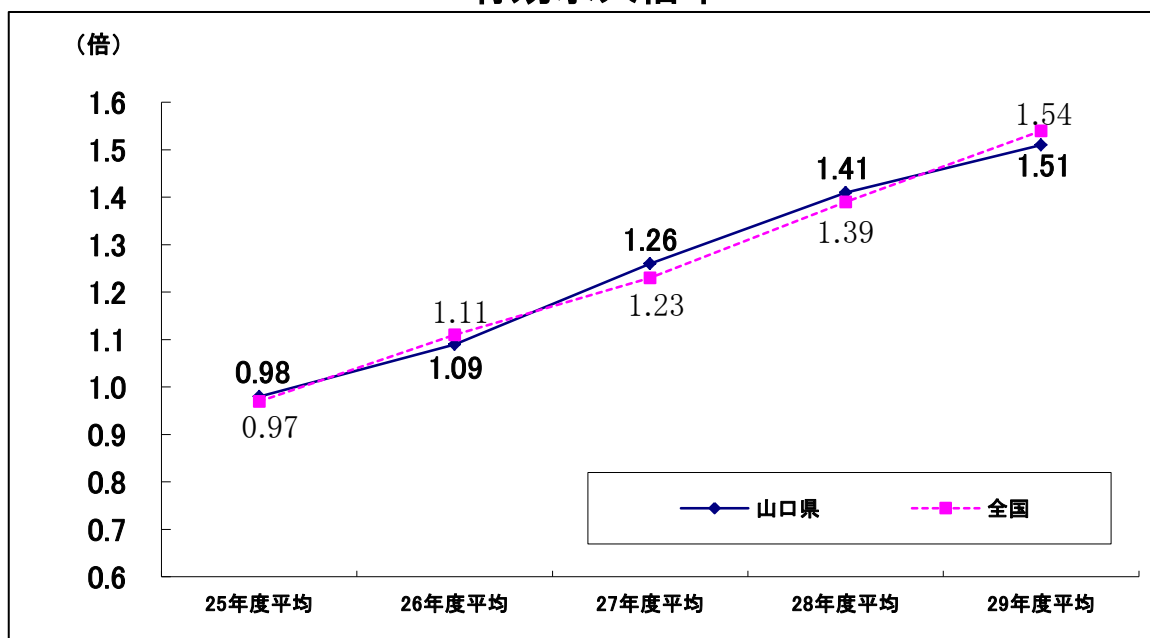
(注)新規学卒者及び臨時・季節を除きパートタイムを含む。

主要業務概要

項目	本月 (30.10)	前月 (30.09)	前年同月 (29.10)	増減率(%)	
				前月比	前年同月比
新規求職申込件数	4,822	4,421	4,943	-	▲ 2.4
	※ 4,624	※ 4,873	※ 4,993	▲ 5.1	-
月間有効求職者数	18,986	18,601	19,669	-	▲ 3.5
	※ 18,920	※ 18,959	※ 19,750	▲ 0.2	-
新規求人数	11,481	10,434	10,841	-	5.9
	※ 10,983	※ 10,735	※ 10,738	2.3	-
月間有効求人数	31,059	29,798	29,886	-	3.9
	※ 30,758	※ 30,625	※ 29,732	0.4	-
正社員月間有効求職者数	11,570	11,393	12,238	-	▲ 5.5
正社員月間有効求人数	15,018	14,634	13,973	-	7.5

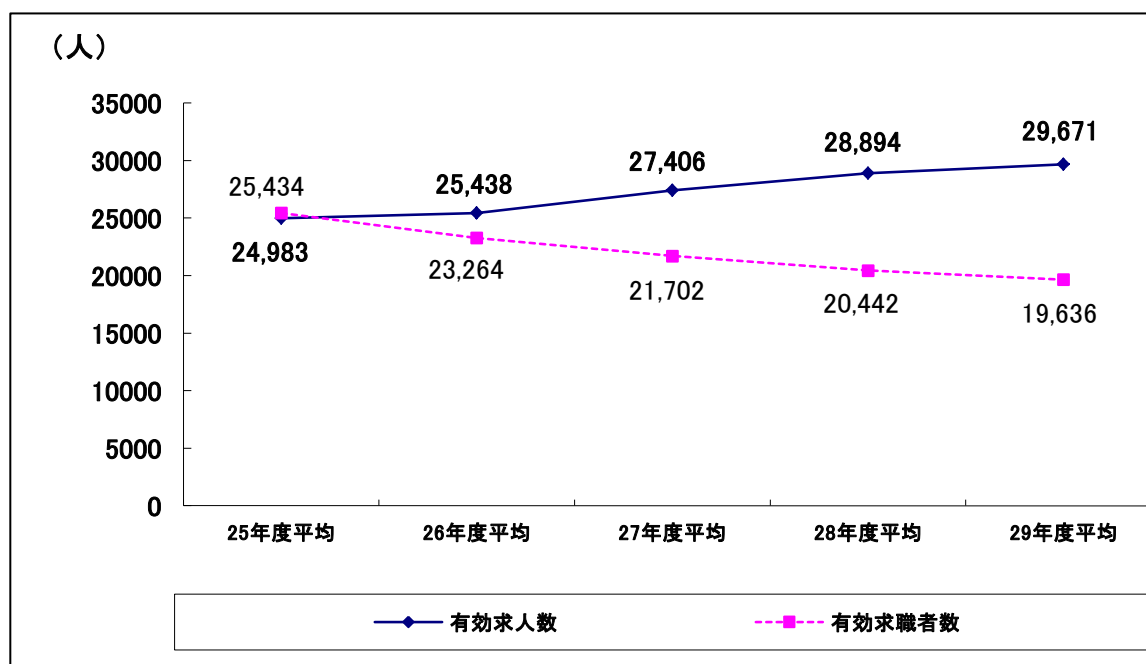
- (注) 1 新規学卒者を除きパートタイムを含む。なお、正社員については、パートタイムを除く。
 2 正社員の月間有効求職者数は、パートを除く常用の求職者数であり、派遣労働者や契約社員を希望する者も含まれる。
 3 ※は季節調整値。季節調整値とは、一年を周期として繰り返す季節的な要因による変動の影響を取り除いた値であり月々の変化を見たり、地域間の比較をする場合によく用いられる。

有効求人倍率



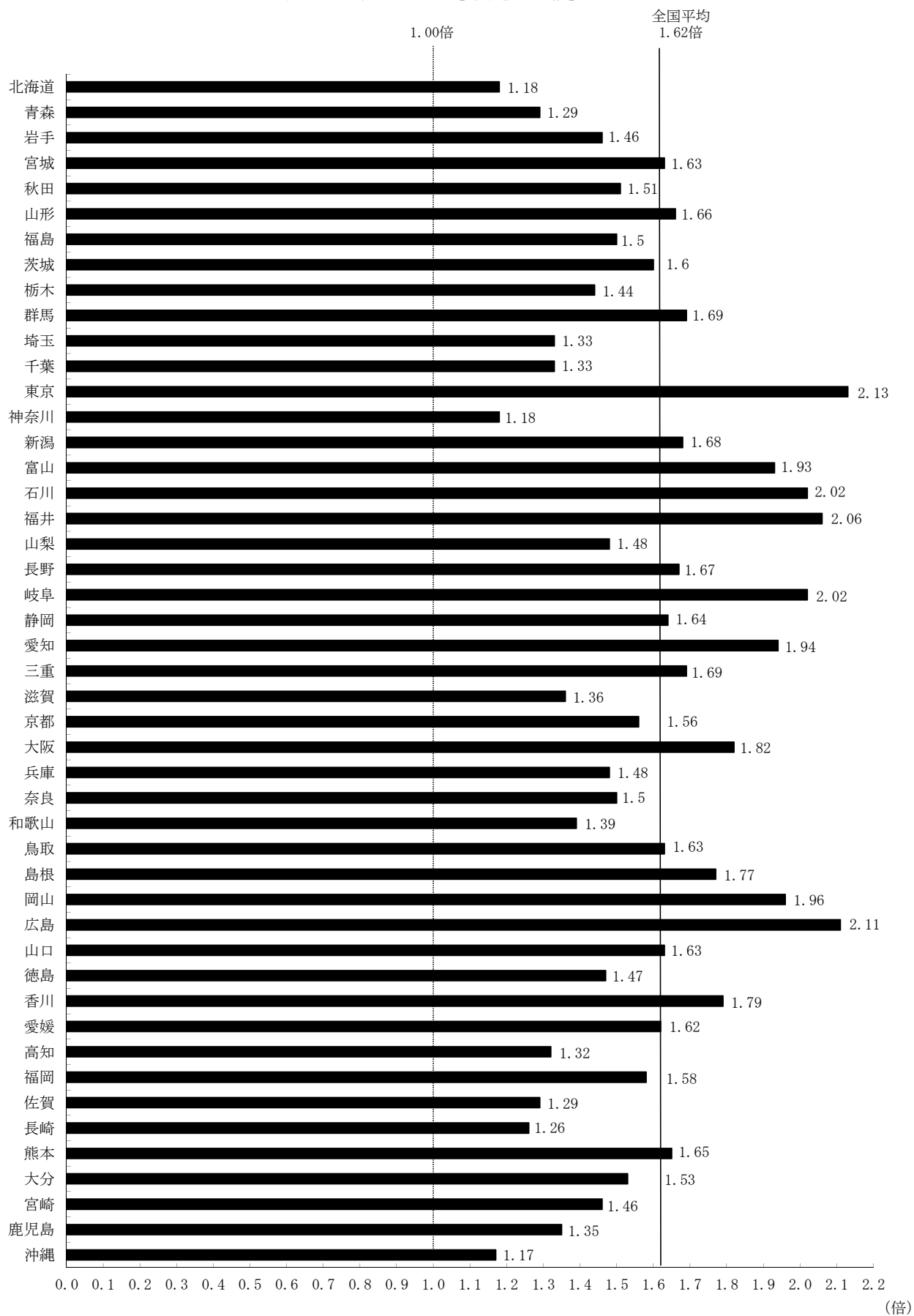
(注) 新規学卒者を除きパートタイムを含む。

有効求人数・有効求職者数



(注) 新規学卒者を除きパートタイムを含む。

都道府県別有効求人倍率：季節調整値
 (新規学卒者を除きパートタイムを含む)
 平成30年10月 全国平均1.62 [原数値1.66倍]



(注) 季節調整値計算(季節調整値替え)は、毎年過去1年分のデータが揃う年初に行われ、季節調整済系列が改訂される。
 (資料出所) 厚生労働省「職業安定業務統計」